

ウィークリーニュースレター11号 2025

<毎月1回の1on1ミーティング>

毎月株式会社豊吉では1on1ミーティングを開催しています。1ヶ月を振り返りその月にあった言いにくいことの相談や報告、来月に向けての行動指針などを私と話し合います。そのなかでランチミーティングのメニューを提案してもらいます。そして先日こんな質問をしました。「自分の得意分野、知識、スキルは？」自分を見直してざっくばらんに話してもらいました。そこで出たのが先週の宮田の釣りでした。そして今週は受注、発送、電話対応担当の松田が得意分野と知識をご紹介します！

<古い日本映画に詳しい>

松田の得意分野は日本映画に詳しいことでした。1940年～90年代の日本映画に精通しているそうです。見たことが無い映画でも監督や主演の情報が頭の中に入っているそうです。特に監督によって観る、観ないを判断すると言います。好きな映画監督が「増村保造」「大島渚」「森田芳光」「鈴木清順」です。

<おすすめ作品>

特におすすめは、森田芳光監督の「**間宮兄弟**」(2006年)は初心者向けにはうってつけだそうです。ストーリーとしての動きは少ないがいいシーンが多い。そして自主映画出身なので撮影方法が独特なのが森田芳光監督の特徴だそうです。ストーリーは虚を突くような展開もあり面白く観られると紹介してくれました。女性向けであれば「**ハル**」(1996年)インターネットが出た時代の時代にパソコン通信で知り合う恋愛映画。主演は深津絵里。どちらも Amazon プライムで観ることができます。

<森田芳光監督の汚点??>

森田芳光監督のちょっとした逸話があると教えてくれました。映画監督の巨匠、黒澤明さんの「椿三十郎」(1963年)という作品があります。主演は三船敏郎で大ヒット作品です。この映画を森田芳光監督が2007年にリメイクしました。主演は織田裕二。この当時の織田裕二は人気絶頂！しかし、このリメイクが黒澤明ファンから大ブーイングされたそうです。何故このオファーを受けたのか！？ちょっとした論争(今なら炎上?)があったそうです。森田芳光ファンの松田も観たのですが高評価でした。やはり映画は好き好きですね。



<3月の当選番号確定！！当選番号が5個です！>

2022年3月からスタートした納品書番号のおみくじです！今一度、ルールのご説明。納品書の番号が抽選対象の数字です。下の番号と一致した場合、納品書の金額から10%オフします。自動的にオフはしません。お客様から「当選しました！」とメールか電話、LINEでご連絡をいただくと確定です。申告の締切は翌月の1日が締め切りです。「3315」「3389」「3466」「3499」「3522」最後のチェックを忘れずに！！



株式会社豊吉 LINE 注文アカウント



キッチンカー開業セミナー



豊吉公式 Twitter



株式会社豊吉ホームページ